



pressrelease

一般社団法人 日本貿易会
Japan Foreign Trade Council, Inc.

記者発表資料
令和2年7月7日（火）10:00

気仙沼市産業戦略課（産業戦略係）
担当：平田（22-3432）
気仙沼市震災復興・企画部地域づくり
推進課（交流促進係）
担当：菅原（22-3409）

日本貿易会 広報・CSR グループ
担当：山中（03-3435-5953）

気仙沼市と特定非営利活動法人 ^{エイビック}国際社会貢献センター(ABIC)は 包括協定を締結します

- 気仙沼市と一般社団法人 日本貿易会が2000年に設立した「特定非営利活動法人 国際社会貢献センター（以下、ABIC）」は、外国人の日本語教育支援と市内企業の産業支援を目的とした包括協定を締結します。
- ABICとは、震災後、気仙沼鹿折加工協同組合へ支援をいただいている企業の一社が住友商事株式会社で、同社の会長がABICの会長（現在は名誉会長）を務められていたことがご縁で、今回の包括協定を締結するに至りました。
- 今後は、ABICの豊富な人材を活用し、市内在住外国人、特に増加傾向にある外国人技能実習生を中心に日本語教室を実施するとともに、市内企業への産業支援として経營業務・販路拡大・海外進出などの相談業務等の支援をいただきます。

【協定締結式の概要】

- 1 日時 令和2年7月12日（日） 9時30分～
- 2 会場 気仙沼魚市場 A棟会議室
- 3 出席者 ABIC：岩城理事長，宮崎常務理事・事務局長，坂本講師，齋藤講師
（予定） 住友商事東北株式会社：平山取締役副社長
気仙沼製氷冷凍業協同組合：岡本代表理事
気仙沼市：市長，留守副市長，産業部長，震災復興・企画部長
- 4 協定書の内容（案）
〔目的〕 気仙沼市とABICが包括的な連携をもとに、ABICの商社をはじめとする多様な企業出身人材を活用して、産業支援及び外国人支援の分野において人的支援を推進し、地域経済の活性化を図ることを目的とする。
〔事業〕 ① 地域産業の発展に関すること
② 外国人支援，人材育成に関すること
③ その他，両者が必要と認める事業
〔協定期間〕 令和2年7月12日（協定締結日）から令和3年3月31日まで
※ 当日は、締結式終了後、同会場で日本語教室の開講式を行います。

【特定非営利活動法人 国際社会貢献センター（ABIC）】

国際ビジネス経験・ノウハウを持つ商社などの企業OBやOGが人材登録し、知的財産を活用して国内外の様々な分野でのニーズに対し、民間レベルの支援・交流活動を行ないグローバルに社会貢献活動を推進することを目的としている。登録会員数約3,000人。

ABIC公式ホームページ URL：www.abic.or.jp

以 上